

学校統合準備会からの報告について

《総務部会》

(各部会の調整、校務分掌、学級編成・教室配置、記念行事、学校評議員)

○継承物の展示

南中学校及び早野中学校の歴史を伝える継承物の展示スペースは、旧購買室とその前にある既設のショーケースを活用する。この展示スペースは生徒用昇降口から階段に向かう際に見える場所にあり、生徒が日頃から登校時等に見ることができ、両校の歩みを振り返ることができる。

①旧購買室は、カウンターを撤去し、新たな照明を設置する改修工事が終了した。旧購買室には、主に早野中学校の伝統や歩みを振り返ることができるものを展示する予定である。そのため、展示ケースと背面の展示ボードを設置するよう、準備を進めている。

また、早野中学校の校旗を額装し、壁面に掲示する予定である。

②ショーケースには、統合を機に制服及びジャージを刷新することから、両校のこれまでの制服やジャージなどを展示する予定である。

○閉校記念事業

早野中学校では、閉校記念事業として、横断幕、閉校記念誌、記念品等を作成する。

・横断幕

令和7年10月2日に横断幕を設置した。4階のベランダに設置し、これまで見守っていただいた地域の方々や登校してくる生徒から見えるようにした。



・閉校記念誌

市教育委員会と協議しながら編集作業を進めてきた。閉校記念誌は、3,400部作成する。

・記念品

記念品は、「シャープペンシル」及び「クリアファイル」とし、図柄やロゴを

決定した。また、記念誌等を入れる「封筒」についても図案を決定した。

※記念誌や記念品等については、市教育委員会の予算で作成し、2月下旬から封入作業を行う予定である。閉校式で生徒や出席者にさしあげる。その後、学区の各家庭に配付する予定である。

○閉校式《令和8年3月21日（土）実施予定》

早野中学校の閉校式を、歴代校長、自治会長、学校関係者等にご出席いただいて挙行する予定である。長年にわたって地域や子供たちを育ててきた学校の歩みを振り返り、関係者に対して感謝の気持ちを表す。市教育委員会と、式の流れや配置及び役割分担などの協議を進めている。来賓や招待者については、概ね決定し、1月下旬に招待状を発送する予定である。

○五郷桜まつり《閉校式終了後》

「五郷桜まつり」は、五郷桜まつり実行委員会にて、例年五郷福祉センターを会場に実施しているところであるが、今年は早野中学校の閉校式に合わせて、会場を早野中学校に移して実施される。閉校式の出席対象でなかった方々にも、早野中学校を懐かしく思い出してもらえるよう、内容を検討しているとのこと。現在、当日のスケジュール等について調整中である。

○統合校に入学する児童・保護者に対する「令和8年度新入生説明会」

令和8年1月10日（土）に南中学校体育館を会場に実施した。これまでの鶴枝小・中の島小・茂原小・東部小の児童に加え、五郷小の児童が参加した。

これまで、南中学校の入学説明会は書面開催としてきたが、昨年度から児童及び保護者の不安を軽減するため集合対面型とし、校長や担当職員が、実際に顔を合わせて説明を行った。また、円滑に中学校生活に移行できるよう、校舎見学や授業参観を行った。

南中学校の全教職員に加え、早野中学校の校長・教員も説明に加わることで、南中学校を「わが中学校」として感じ取ってもらい、安心して新たな中学校生活をスタートして欲しいと考えている。

なお、令和8年度の新入生（1年生）は、164名、5学級の予定である。

○早野中学校 統合に向けた座談会《令和8年2月7日（土）実施予定》

新入生と同様に、統合校の2・3年生となる生徒の保護者を対象に、統合後の中学校生活に関する心配事や要望等を気軽に話し合える場を設ける予定である。PTA役員の方々に、保護者からの心配事や要望等を事前に取りまとめているためであり、その内容について話し合いを行い、統合に向けての不安等を解

消・軽減したいと考えている。

話し合いをとおして新たな学校生活の説明や留意点を伝え、南中学校にも、これまでと同様の協力をいただけるよう呼び掛けたいと考えている。

《教育課程部会》

（学校行事、教科・領域等の計画、特別支援教育、保健関係、校内研究）

学年ごとの行事は、両校の教職員で検討して案をまとめた。今後は、必要に応じて修正し、統合後に確認をして決定する。

《生徒指導部会》

○通学経路及び要注意箇所の把握・検討《令和8年1月下旬実施予定》

早野中学校の1・2年生の全員から南中学校に通学する際の通学経路図を提出してもらっており、この経路図から、具体的な要注意箇所での指導内容などを検討して、今後の指導に活かしていく。

○早野中学校生徒の通学練習《令和8年3月下旬実施予定》

統合前に早野中学校生徒の通学練習を行う。通学経路を確認させるとともに、交差点等で教職員が現地指導を行うことで、安全に通学できるようにしていきたいと考えている。

通学練習に併せ、南中学校到着後、自転車置き場から教室に移動させ、特別教室や体育館・グラウンドなどの見学を行う。これにより、円滑に移行できるようにするとともに、新たな中学校生活への希望が持てるようにしたいと考えている。

卒業式を終えた後に実施する予定である。

《教材・教具管理部会》

○統合校への物品の移送（引越作業）

《令和8年3月25日（水）・26日（木）実施予定》

業者による移送作業を、本年度の修了式翌日から行う。

移送する物品については、両校の教職員で昨年度から検討を続け、引越業者に依頼する物品を決定した（業者が移送する物品：155品目、2,800点程度）。

引越を行う業者との具体的な打合せを行い、折りたたみコンテナ等の梱包資材を2月に搬入していただく。早野中では、移送する物品の梱包作業を学校運営に支障のないものから進めておく。南中学校では、搬入された物品の荷解きを3月25日～31日に行い、支障なく新年度がスタートできるように準備をする予定である。

《PTA・地域部会》

PTA及び部活動後援会の会則や役員選出方法、会費などについては、統合後の素案を作成してあり、両校のPTA役員に、それぞれ説明し、了承をいただいた。今後、両校のPTA・部活動後援会を交えて、最終的な話し合いを3月頃行う予定である。

【制服検討委員会】

統合を契機に刷新する制服とジャージについては、令和7年3月に決定しており、生徒が作成した図案を基にしたエンブレムも完成した。

完成した新制服と新ジャージの「お披露目会」を、それぞれの学校で令和7年10月に開催した。

新制服は、ジェンダーレス制服で、女子生徒のパンツスタイルも選択できるものであり、令和8年度の新入生から着用する。

【交流事業実行委員会】

○統合時の2・3年生の交流

それぞれの学年で、1年次の鴨川青少年自然の家での宿泊校外学習を合同で実施してきた。また、統合時3年生となる学年においては、生徒がオンラインで協議して企画したレクリエーション大会も実施しており、親交を深めてきた。

統合時の2・3年生として、両校が培ってきた伝統を調和させて、新たな中学校生活を創りだしていく気運を盛り上げて欲しいと考える。

○特別支援学級の交流

令和7年12月2日（火）に、南・早野中学校区の小・中学校の特別支援学級の連携として、「特別支援学級なかよし交流会」を実施した。パラスポーツのボッチャを行い、楽しく親交を深めることができた。

特別支援学級の生徒は、今年度から、5月にオンラインで、7月には南中学校会場で交流会などを実施してきており、親交は十分に深まってきている。

○部活動の交流

野球部、サッカー部及びバスケットボール部（女子）の3つの部活動で、合同チームを編成して、長生郡市新人体育大会に参加した。

大会に向けて、各部で合同練習を行い、野球部が優勝、サッカー部が準優勝を果たした。

【手持ち資料】

早野中校舎に残される備品については、当面の間、南中学校の学校運営の中で新たに必要となった場合に、移送できるようにし、その後に、市内小中学校や公共施設等で活用できるようにする。

（茂原市立小中学校の令和8年度始業式は、4月7日（火）となります。）

※ 一人一台端末（タブレットＰＣ）と校務支援システムの移行について

現代の学校では、全教室の無線 LAN と高速通信ネットワークを整備し、タブレットＰＣを生徒一人に一台ずつ配備することで、「教育のＩＣＴ化」を図り、個別最適化された学びと協働的な学びの実現を目指している。また、教職員一人ずつＰＣを配備して、校務支援システムを活用できるようになっている。統合に伴い、ＩＣＴ機器を移送するとともに、システムを早野中から南中に移行する必要がある。

- ・生徒のタブレットＰＣと保管庫、大型ディスプレイなどは業者が移送する。
- ・教職員のＰＣは、校務支援システムとの設定を変更する必要がある。そのため、市教育委員会がシステム業者と調整している。システム業者が回収して、設定変更後に南中に配備する。